

群馬県太田市出身の歌人夫妻の短歌を、栃木県足利市在住のイラストレーターが再編集した書籍です
百年の時を超えて生まれた作品をぜひ地元のみならず、ご展開のほどよろしくお願いたします

昭和初期、群馬県太田市の教員で歌人の大槻三好と松枝が出会った。教員生活、結婚、妊娠、出産、松枝の死、そして遺された子。みずみずしい口語短歌と惣田紗希のイラストで描く、二人の短くかけがいのない日々。



山風にのって歌がきこえる
大槻三好と松枝のこと
惣田紗希
予価1700円+税

2019年
10月上旬

太田市美術館・図書館で2018年に開催された「ことばをながめる、ことばとあるくー詩と歌のある風景」出品作品である大槻三好・松枝／惣田紗希による短歌×イラストレーション作品をもとにした書籍。惹かれ合う二人の率直なことばは、百年近い時を経て現代の私たちにもまっすぐ届きます。イラスト、装丁、短歌選出、エッセイすべてを手がけた、デザイナー・イラストレーター惣田紗希渾身の1冊です。ぜひご展開のほどよろしくお願いたします。

逢へるだろ
さう思つて来て逢へた日よ
神が此の世に居るよな日だった
三好

叶ったら魂が飛び 駄目だったら
気がふれるだろ 君との縁談
松枝

松枝

三好

でない

夢かしら
いやさうぢやないこんなにも
君にしつかり抱かれてゐるんだ
松枝

三好

三好

松枝

惣田 紗希

グラフィックデザイナー、イラストレーター

1986年生まれ。栃木県在住。2008年桑沢デザイン研究所卒業。デザイン会社にて書籍デザインに従事したのち、2010年よりフリーランス。cero、ザ・なつやすみバンド、うつくしきひかり、yojikとwanda、王舟、前野健太等、数多くのインディーズ音楽関連のデザインを手掛けるほか、イラストレーターとして書籍や雑誌を中心に国内外で活動中。

装丁 ◎ 惣田紗希

判型 ◎ 四六判変型 (170mm×117mm) 上製

頁数 ◎ 168ページ

予価 ◎ 本体1700円+税

発行 ◎ タバブックス

発売 ◎ 2019年10月上旬予定

ISBN978-4-907053-36-9 C0092

FAX : 03-6736-0689 タバブックス宛

◎取次=JRC tel 03-5283-2230 fax03-3294-2177

JRCを通して全ての取次への出荷が可能です。

◎返品は無期限で承ります【返品了解者：宮川】

貴店番線印	ご注文数	タバブックス	文芸／短歌	返品条件付き注文扱い
ご担当	様	<p>山風にのって歌がきこえる 大槻三好と松枝のこと 惣田紗希 2019年10月上旬 予価 本体1700円+税 ISBN978-4-907053-36-9</p>		

新刊